

安全パトロール

霞ヶ浦舟溜・揚排水樋管等堆砂測量業務
 (独立行政法人水資源機構 利根川下流総合管理所)



弊社では現場作業時の**安全対策を強化**するため、現場担当ではない**女性社員による安全パトロールを実施**しております。
 日ごろ現場経験のない**第三者目線で点検**することで、見落としがちな危険箇所を見つけることを目的としております。
 今回は、茨城県霞ヶ浦にて安全パトロールを実施してまいりました。

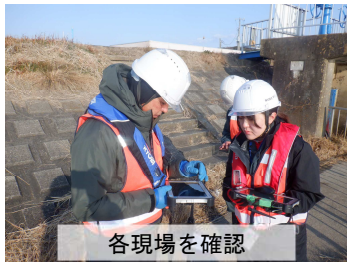


安全パトロール実施状況



作業前ミーティング

作業当日の気象情報や災害発生時の避難場所や**作業時の注意点について情報共有**を行うため、作業前ミーティングにて周知を行った。



各現場を確認

担当者に作業内容の確認を行い、事前に把握した危険箇所や注意点を聞き取りし、安全に作業が行われているか、**第三者目線で確認を行った**。



パトロール結果報告

パトロール結果について担当**者全員で意見を出し合い**、次回の測量作業時における課題について**安全対策案の検討を行った**。

安全対策実施状況

① 堤防挙動観測・堆積物調査における安全対策

堤防挙動観測



川沿いでの測量時、はしごを使用

はしごを使用し川を横断することで、**落水や事故を防ぐ**ことができ、安全に作業が行われていた。

堆積物調査



採泥時、安全帯を装着

湖の採泥を行う際、安全帯を装着して作業が行われており、**落下防止対策**ができていた。

② 深浅測量における安全対策



対策①

風速計

風速を都度確認

対策②

のぼり旗

周囲への作業周知

対策③

作業船内

浮輪を携行

作業船使用時の気象状況について風速計で都度確認し、**風速5mを超える場合には作業を中止**とする安全対策を行っていた。また、**測量中ののぼり旗を測量箇所付近に設置**して周囲への作業周知を行い、作業船には**浮輪を携行**する等安全に留意した対策が行われていた。

舟降ろし最適箇所の選定・次年度への提案



舟降ろし最適箇所の選定

今年度の対策状況

■ 舟を降ろす場所について、現地踏査時に現場担当者が**舟溜の調査・選定**を行い、安全に舟を降ろすことができる**最適箇所の検討**を行っていた

■ 事前に調査・選定した舟溜を使用して実際に舟降ろし作業を行ったが、スロープ上に障害物等があり、**牽引車が入れず舟を降ろしにくい箇所**があった

次年度への提案

■ より安全に舟降ろし作業を行う為、履行対象箇所の舟溜に加え、**近隣の舟溜も調査箇所**とし、調査を行う

【舟降ろし最適箇所の条件】

- スロープが設置されており、**スロープ上に障害物等がない**箇所
- 舟を牽引した車両を、停車させることができるほどの**道幅がある**箇所



舟を降ろす様子

今年度は現地踏査時に**履行対象箇所の舟溜調査**を行い、スロープの有無や舟降ろしに最適な箇所を整理し、選定を行っていた。実際に舟降ろしを行ってみると牽引車が入れず降ろしにくい箇所での作業もあった為、**次年度への提案**として履行対象箇所以外の舟溜も現地踏査を行うことで、より**安全な舟降ろし場所の選定**ができるのではないかと社内で検討を行った。

昨年に引き続き「霞ヶ浦舟溜・揚排水樋管等堆砂測量業務」の安全パトロールを実施いたしましたが、各現場とも周囲への**安全配慮・安全対策**がしっかりと行われておりました。今後も「**安心・安全**」な作業を行うために取り組んでまいります。